

スタッフによる論文発表・研究発表

2010.8～2011.8

論文発表

本部

関秀行. “電子ジャーナル・コンソーシアムの連携強化に向けた国公立大学図書館協力委員会と国立情報学研究所の協定締結について (特集 トピックスで追う図書館とその周辺)”. **図書館雑誌**. 2011. 2, vol. 105, no. 2, p. 94-95.

関秀行. “電子ジャーナル・コンソーシアムの連携強化に向けた国公立大学図書館協力委員会と国立情報学研究所の協定締結について”. **大学図書館研究**. 2011. 3, vol. 91, p. 40-42.

三田

石黒敦子. “慶應義塾創立150年記念事業と慶應義塾図書館(特集 周年事業と図書館)”. **専門図書館**. 2010, vol. 246, p. 28-35.

信濃町

門川俊明, 館田鶴子. “慶應義塾大学病院「健康情報ひろば」開設とKOMPAS構築”. **医学図書館**. 2010, vol. 57, no. 4, p. 392-396.

酒井由紀子ほか. “特定非営利活動法人日本医学図書館協会における専門職能力開発”. **医学図書館**. 2010, vol. 57, no. 4, p. 412-416.

酒井由紀子. “健康医学情報を伝える日本語テキストのリーダビリティの改善とその評価：一般市民

向け疾病説明テキストの読みやすさと内容理解のしやすさの改善実験”. **Library and information science**. 2011, no. 65, p. 1-35.

理工

島田貴史. “大学図書館の変化とロングテール”. **大学出版**. 2011. 5, no. 86, p. 11-15.

研究発表

本部

市古健次. “シーボルト再来日期(1859～1862)に関わる外交文書について：翻訳文書を中心に”. シーボルト研究会 (ドイツ東洋文化研究会). 2011. 4. 18. 於 ドイツ文化会館

入江伸. “電子学術書利用実験プロジェクトの経過報告”. 京セラ丸善システムインテグレーション大学図書館セミナー. 2011. 6. 21. 於 センチュリー三田ビル, 2011. 7. 13. 於 クロス・ウェーブ梅田

入江伸. “大学図書館からの電子書籍への挑戦—慶應大学での電子学術書利用実験の報告”. 平成23年度専門図書館協議会全国研究集会. 2011. 7. 1. 於 東京商工会議所

入江伸ほか. “電子学術書利用実験プロジェクトのめざすもの”. 電子書籍・資料のいま：日本と中国. 2011. 7. 15. 於 東洋文庫

入江伸. “MARC21フォーマット—Alephシステム

導入の経験から”. 国立国会図書館職員向け講演会. 2011. 7. 28. 於 国立国会図書館東京本館

五十嵐健一. “事例報告 リポジトリはどのように使われているか—リポジトリの本音—”. ワークショップリポジトリと大学図書館—もうそこまで来たりリポジトリ—. 2010. 11. 5. 於 熊本学園大学

五十嵐健一. “私立大学での XooNIps 活用法：機関リポジトリ構築事例紹介—私大の機関リポジトリはこう作る—”. XooNIps 研究会 2010 関西ワークショップ「つくる」「うごかす」「入力する」—XooNIps で機関リポジトリ構築を体感する—. 2011. 1. 21. 於 近畿大学

五十嵐健一. “トータル研修による機関リポジトリ普及活動と次世代 XooNIps”. 平成 22 年度 CSI 委託事業報告交流会 (コンテンツ系). 2011. 6. 13. 於 国立情報学研究所

三田

松本和子, 入江伸. “慶應義塾図書館のグーグル図書館プロジェクト”. 2011 年度私立大学図書館協会東地区部会研究講演会. 2011. 6. 10. 於 亜細亜大学

田邊稔. “「OPAC を超えた! ディスカバリーサービスの課題とその先に見えるもの」セッション：図書館資料を 100 パーセント有効活用! —PART 2”. 第 12 回図書館総合展 サンメディア主催フォーラム. 2010. 11. 25. 於 パシフィコ横浜

森嶋桃子ほか. “ワークショップ「文献検索と論文作法」”. 日本経営倫理学会第 18 回研究発表大会. 2010. 10. 16. 於 上智大学

信濃町

酒井由紀子. “認定資格『ヘルスサイエンス情報専門員』制度の取組”. 平成 22 年度 (第 96 回) 全国図書館大会奈良大会 第 14 分科会 認定司書制度. 2010. 9. 17. 於 奈良女子大学 (奈良)

酒井由紀子ほか. “専門職能力開発に関するアンケート調査から”. 第 58 回日本図書館情報学会研究大会. 2010. 10. 10. 於 藤女子大学 (札幌)

酒井由紀子, 市古みどり. “Analysis using Japanese norms: aspects of national/international benchmarking (poster)”. “The 3rd Library Assessment Conference. 2010. 10. 24–27. Renaissance Baltimore Harborplace Hotel, Baltimore, MD

酒井由紀子. “Education for Information Professionals in Japan”. Educating Information Professionals around the World: a workshop at an ASIS&T 2010 Annual Meeting. 2010. 10. 26. Hotel Downtown Pittsburgh, Pittsburgh, PA

酒井由紀子. “オープンアクセス化の進む医学論文が一般市民に読まれる可能性はあるのか”. 平成 20–22 年度科学研究費補助金基盤研究 (B)「オープンアクセス, サイバースカラシップ下での学術コミュニケーションの総合的研究」研究成果報告会. 2011. 2. 5. 於 慶應義塾大学三田キャンパス

理工

市古みどり. “Keio University Project to Digitize Academic Works: e-Kollection Project”. Australia-Asia eBooks exchange seminar 2011. 2011. 7. 1. 於 シドニー

島田貴史, 藤本優子. “電子学術書利用実験プロジェクトについて”. 神奈川県内大学図書館相互協力協議会平成 23 年度総会. 2011. 5. 20. 於 横浜国立大学

島田貴史. “電子学術書利用実験プロジェクトについて”. 大学出版部協会研修部研修会. 2011. 6. 21. 於 東京大学出版会

島田貴史. “Keio University Project to Digitize Academic Works: e-Kollection Project”. 清華大学・CNKI 主催 2011 年数字出版・数字図書館国際シンポジウム. 2011. 8. 30. 於 清華大学 (中国・北京)

第7回メディアセンター研究発表会

2011. 3. 8. 於 慶應義塾大学

松本和子, 佐藤友里恵. “GLP: Google Books Library Project 2007-2011”.

谷藤優美子, 五十嵐由美子, 筒井利子. “「三田文学ライブラリー」の紹介—目録の作成をとおして—”.

和田幸一. “学生力を図書館活動に活かす”.

向當麻衣子. “コミュニケーションの場の創生: S-Circle の舞台裏”.